令和6年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

松本市山と自然博物館

所管課 TEL 博物館 32-0133

1 施設の概要

施設名称

												_ 010	J	
所在地		松本市大字蟻ヶ崎2455番1												
施設設置目的	Ŋ	市域の自然環境や文化、産業等の遺産の保護活用を図り、もって市民の生涯学習と地域の振 興に寄与する。												
施設概要・設備		建物面積2,175.413㎡ うち、松本市専用部分 993.008㎡ 松本砂防事務所専用部分 743.807㎡ 共用部分 438.598㎡												
指定管理者名(過	選定方式)	株式会社T	ОУ ВО	X (特命)										
指定期間		令和6年4	月1日~令和	和10年3月	31	3								
指定管理者の 主な業務		利用案内及 の企画及び		利用の許可	J、施記	設及び	^ド 設備σ)維持 [·]	管理、	観覧料	斗金の	徴収、	自主事業	
利用料金制の	の導入													
		利用日	区分等	利用目標	票	禾	利用実績		対目標	票比((%)	対前年比(%)		
		来館者数		30,	人000		32,9	957人		10	09.9%		99.3%	
施設の利用物	犬況.													
13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 13 1														
							含まれ	ເວ.						
		指定管理	里者収支(令	和6年度)						市の	収支			
			十画額	収支乳	実績額									
		項目	金額	項目	金	額	項		金額		項		金額	
		指定管理料 自主事業収入		指定管理料 自主事業収入			観覧料 私用光熱			-	観覧料 私用光熱		703, 360 3, 298, 207	
	収入	ロエチボケハ	023,000	雑収入		1,862	売店商	品	90	6,384	売店商	品	89,658	
	(歳入)						公共施設目的	的外使用料	19	9, 130	公共施設目的	的外使用料	18,880	
事業収支		計 人件費	15, 225, 000 5, 920, 000			2,812	計 指定管			9,719	音 指定管		4, 110, 105 15, 579, 526	
(単位:円)		事務費等	3,949,000	事務費等	-		管理運	営費		0	管理運	営費	756,800	
		委託料 その他	3, 365, 000 1, 166, 000	【内訳】 ・消耗品費			事業費	Ì	98	1,402	事業費	Ì	940,827	
		自主事業費		・電気料	\ <i>\</i> = !=	\\$\\#\								
	支出			・上下水道料 委託料		運搬費 2,538								
	(歳出)			【内訳】	宗完持									
	(歳出)			1 /月1777 177	7. 丁二代的	4								
	(歳出)			・警備	_									
	(歳出)			・警備 その他		7,950								
	(歳出)			・警備 その他 ・公課費 ・ 自主事業費	手数料									
	(歳出)	計	15, 225, 000	・警備 その他 ・公課費 ・ 自主事業費	手数料 72 15,96	4, 172 2, 807			16, 340 2, 410,		差引	-	17, 277, 153 3, 167, 048	

2 市 (所管課) による評価

指定管理者の事業計画書(提案書)の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。 評価の手段は、実績報告書(毎月)及び事業報告書(年度終了時)の点検並びに立入検査(随時)等によるものです。

		評	価	の	準	
Α	(1.0)	高いレベル	で実施され	1ており、i	高く評価できる	o
В	(0.7)	事業計画書	(提案書)	どおり適	切に実施されて	おり、問題は見られない。
С	(0.5)	事業計画書	(提案書)	どおり概	ね実施されてい	たが、一部に不適切な部分が確認され、改善に向け対応中または対応済みである。
D	(0.0)	不適切な部	分が確認さ	されたので、	、改善を指示し	たが、未対応または改善の見込みがなく、指定管理者の取り消しを含め検討する必要がある。

/J'6|

64.5

大項目	中項目	評価項目	配点	評価	評価の根拠
	市民の平等利用	1 合理的な理由なく利用者を制限や優遇するなど、市民の平等な利用を妨げていないか	2	В	公平性が確保されており、アンケートからも問題は見られない。
管	管 職員の労働条件	2 労働関係法令等を遵守し、業務従事者の正当な労働条件を確保しているか	2	В	労働条件モニタリングチェック項目を確認したところ、業務従事者の適正な労働条件は確保されている。
理 基	危機管理対策	3 災害時や緊急時等に適切な対応がとれる体制となっているか	2	В	関係機関への連絡及び事故状況の把握、記録、市への連絡と報告書の作成まで、一連で緊急連絡網が作成されており、問題はない。
準 対	厄俄昌垤刈块 	4 指定管理者の責に帰すべき事由による損害賠償等のリスクに対応しているか	2	В	施設内に潜在するリスクの洗い出しを行い、利用者の事故を防止するための対策(点検チェックシート作成等)が講じられている。
応	個人情報保護	5 個人情報等や業務上知り得た秘密の保護について、書類・電子データ等のセキュリティ対策を講じているか	2	В	個人情報保護方針を定め、ホームページ等により周知しており、問題はない。
	情報公開	6 情報公開や監査請求を理解し、適切な対応を行っているか	2	В	経理担当が本施設専用の会計帳簿により、経理の管理をしており、情報公開、監査請求に対処できる内容となっている。
	団体の概要	7 団体の経営状況は良好であり、経営の安定性を欠く点はないか	4	В	財務モニタリングチェック項目により分析した結果、共同企業体を形成する4社とも経営状況に問題となる点はない。
	四件の孤安	8 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか	2	В	市内周辺の事業所において、サポート・バックアップを常に行える体制が確立されている。
	管理運営	9 市が示す設置目的及び施設運営方針を理解し、仕様書に示した業務を適切に行っているか	5	В	設置目的、管理運営業務を的確に理解した事業計画となっており、適切に計画が履行されている。
	自生 建 占	10 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか	3	В	報告書類も適切に作成され、緊急時の連絡等も密に行われるなど、責任を持って管理運営に携わっている。
A-A-	組織・体制	11 職員体制や配置人員は適切であるか	3	В	勤務表及び日報で確認したところ、人員配置、シフト体制、勤務時間ともに問題なく、管理運営上は適切である。
管 理	小田小郎。 「村本中」	12 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか	2	В	総括責任者はじめ有資格者はアルプス公園と兼任で、管理運営、維持管理を行っており、指揮系統、責任権限も明確になっている。
能力	働き方改革の推進	13 働き方改革に積極的に取り組んでいるか	2	В	働き方改革にそぐわないような、恒常的な長時間労働等は行われていない。
,,	職員研修・人材育成	14 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか	2	В	事業計画に基づき、一体管理を行っているアルプス公園施設と合同で接遇接客研修、安全講習を計画的に行っている。
	経理及び 事務処理等	15 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか	3	В	専用の会計帳簿により適切に利用料金の収受、管理経費の収支を管理しており、問題は見られない。
		16 業務の第三者委託の範囲、委託先は適切に実施されているか	2	В	清掃、警備、機械保守点検業務等の管理業務の一部について、第三者との当該契約に係る契約書等を確認した結果、適切に実施されている。
		17 業務報告や事業報告を適切に作成し、期限までに報告されているか	3	В	実績報告書及び事業報告も適切に作成され、期限までに提出されており、問題はない。
	安全管理	18 事故防止等の安全対策は明確で、職員の教育・訓練は実施されているか	4	В	緊急時の対策として安全講習が行われており、緊急時対応が業務従事者に徹底されていることから、問題はない。
	業務内容	19 管理区域、業務範囲について的確に把握し、適切に管理運営を行っているか	4	В	日常の巡回、清掃、開閉館作業等が適切に行われており、管理区域、業務範囲について的確に把握されていることから、問題はない。
		20 施設の設置目的を把握し、施設の効用を最大限に発揮する事業運営を行っているか	5	В	設置目的、管理運営業務を的確に理解した事業計画となっており、適切に計画が履行されている。管理業務外である博物館事業との連携も適切に行われている。
		21 年間の事業量が適切に実行されているか	3	В	事業計画書に基づき適切に事業が実施されており、問題はない。
施	地域との連携	22 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか	2	В	アルプス公園との一体的管理により、連携の取れた自主事業がおこなわれている。
設 の	利用促進	23 施設の利用率の向上に努めているか	4	В	公園と連携した情報発信など、施設の利用促進のための取組みがなされている。
運	利用者サービス向上	24 利用者の利便性や満足度を高めるため、具体的な方策を講じているか	5	A	季節のイベントに応じた飾りつけなど、利用者サービスを目的とした自主事業が実施されており、評価できる。
営	障がい者等への配慮	25 障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか	3	В	車いすの貸出しや授乳室利用の案内など、適切に行われている。
	苦情・要望等への対応	26 利用者アンケート等を適切に実施し、苦情や要望、意見等に適切に対応しているか	3	В	利用者ニーズを把握するためにアンケート調査を随時実施し、業務改善を図っていることや迅速な苦情対応が評価できる。
	セルフモニタリング	27 セルフモニタリングが適切に行われているか	3	В	報告書から日常的なセルフモニタリングや自己評価がおこなわれていることが確認でき、問題はない。
	環境への配慮	28 エネルギー削減等の具体的な目標を定め、その達成に向けて取り組んでいるか	2	В	国との複合施設であるため指定管理者が努力できる範囲は限られるが、節電等は積極的に行われている。
级汶州	経費削減・業務効率化	29 経費節減や業務効率化に取り組んでいるか	5	В	公園施設と博物館での流動的なスタッフ配置など、効率的な業務への取り組みが見られる。
経済性 	事業報告及び決算	30 支出総額は事業計画書の範囲内か、又事業計画とおり収入が確保できたか(又は、利用者を確保できたか)	4	В	支出総額に問題はなく、事業計画書どおりの事業を実施している。

3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

	実施時期	4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月、1月、2月、3月
利用者アンケート	調査対象	アルプス公園来園者、山と自然博物館来館者
	調査方法	アンケート用紙とQRコードでの回答(316組)
調査結果	別紙のとおり)
利用者からの意見 要望・苦情等	別紙のとおり	

4 指定管理者による自己評価

令和6年度の 自己評価	・スタッフ手作りのどんぐり人形は今年度もお土産として好評だった。また、アルプス 公園で開催されたネイチャリングフェスタや、他施設でのイベントに工作教室として出 店し、行列ができるほどの人気だった。 ・通報訓練や消火訓練、避難経路の確認を行い、有事の際の課題を出し合って防災意識 を高めた。
要望・苦情への 対応状況	・初めての来館者が多いこともあり(初めての来館:57%)、館内の説明が繰り返しになることが多いものの、単調にならないように工夫したり、観光などの問い合わせにも対応できるようにし接客をおこなった。 ・自主事業で階段に写真を設置したり、ひな人形や五月人形、七夕などを設置して、館
今後の目標	・展示室も無料化するにあたり、今までの管理・運営方法でいいのかスタッフとの情報 共有を図り、見直すべきところは順次対応していきたい。 ・毎年空調設備の不具合が発生しているため、担当部署と連携し、対応策を考えていき たい。 ・増加してきている外国人の来館者に対し、受付での対応の他、利用マナーも伝えられ るよう掲示等の準備を進める。

5 市(所管課)による総合評価

	総	合 評 価 (4段階評価) の 基 準
Α	(1.0)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。
В	(0.7)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等も含め、総合的観点から標準を満たしていると評価できる。
С	(0.5)	アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容等、標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。
D	(0.2)	改善すべき点が多く、標準に達しないと判断する。

【自主事業を実施している場合の評価】

季節ごとの飾りつけ・イベントなど、利用者サービスの向上を目標とした自主事業が行われている。冬期のそりの貸し出しといった公園活用を目的とした自主事業を博物館で行うなど、一括管理の目的を果たしている。収支バランスも概ね良好。

【個別施設ごとのテーマに対する評価 ※設定がある場合】なし

【総合的な評価】

アルプス公園と博物館が一体となった管理運営・広報活動が積極的に行われていた。また、利用者からの苦情等もほとんどなく、アンケートの結果からも良好であった。トラブルも適宜対応されており、 全体としても概ね良好な管理がなされている。

配点	評価
10	В
点数	7

合計点数

71.5

判断	の	基準
75点以上		「良好」
60点以上75点未満		「適正」
45点以上60点未満		「要改善」
45点未満		※「不可」

※「不可」の場合は、指定管理者の取消処分を含め、早急な改善対応の検討が必要

判断結果

適正

【別紙】 3 利用者による評価

	実施時期 4月、5月、6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月、1月、2月、3月
利用者アンケート	調査対象アルプス公園来園者、山と自然博物館来館者
	調査方法 アンケート用紙とQRコードでの回答(316組)
調査結果	○お住まいは? 長野県外:46% 松本市内:32% 長野県内:17% ○移動手段は? 自動車:79% 自転車:6% 徒歩:4% 路線バス:3% その他:3% ○どなたと? 家族:68% 友人・知人:17% ひとり:9% その他:5% ○何回目ですか? 初めて:57% 5回以上:18% 2回目:13% 3回目:6% ○何で知りました? 友人・知人:21% インターネット:16% アルプス公園HP:15% ○展示は? 大変満足:46% 満足:35% ふつう:11% 不満:1% 大変不満:0% ○施設は? 良い:84% ふつう:14% 悪い:1% ○展示案内は? わかりやすい:84% わかりにくい:6% ○スタッフは? 良い:78% ふつう:15% 悪い:1%
利用者からの意見要望・苦情等	○とても景色が良かったです!また来たいです。 ○子供が無料なのは嬉しいのですが、松本市民割引などがあると嬉しいです。 ○大変だと思いますが、自然プラネタリウムで説明してもらえたら楽しいと思う。 ○バスの便が少なすぎる!気軽に行きたいです。 ○地域の地形(名所など)の地図もかかげて欲しい。 ○登山についてのブースで、当時使われていた道具を見ることが興味深かった!昔の登山のエピソードの紹介もあると現在と比較でき、より面白いと思います。 ○展示内容を周期的に入れ替えて欲しいです。 ○立派な博物館です!もう少し植物の資料があると欲しいです。 ○対uTubeで景色やライブカメラを設置してほしいです。 ○動画をもっと鮮明にして欲しい。 ○看板を立ててもっとPRをした方がいい。 ○水分が飲めると嬉しい。 ○施設としてイベントなどに力を入れて活性化してほしい!町おこしになると思います。 ○無料で9時開館!雲海が楽しめました。雲海を楽しめる事を市民は知らないかも…。もっとアピールをしてもいいかもしれません!!